



TOKYO GEIDAI ART FES BY AUGMENTED REALITY IN 善通寺

ワークショップ

『縄文漁網を編む - 植物繊維を 素材とした漁網制作 - 』 ～縄文文化×美術～

夢の巨大漁網作品「JOMON GYOMO」を作ってみませんか？

縄文文化や生活を紹介や、漁網の作り方、網を編みながら歌う「編み歌」などの楽しい映像を上映しながら、講師がわかりやすく説明します。どなたでもご参加ください。

遙か昔、太古の情景に思いを馳せて、苧麻(からむし・チョマ)という植物繊維から糸をより、個人ごとにひと目ひと目網の目を編んでいき、小さい漁網のピースを作ります。

出来上がったピースは、プリントしてオリジナルのトートバックを作ります。バックは記念にお持ちかえりください。



日程

- 2021 (令和3) 年
- ① 11月6日 (土) 14:00～16:40
 - ② 11月7日 (日) 13:00～15:40
 - ③ 11月9日 (火) * 13:00～15:40
 - ④ 11月11日 (木) 13:00～15:40
 - ⑤ 11月13日 (土) 13:00～15:40

場所

善通寺市観光交流センター(〒765-0003 香川県善通寺市善通寺町二丁目8番23号)
持ち物は不要です。汚れても良い服装でお越しください。

お申込み

香川県政策部文化芸術局文化振興課

TEL : 087-832-3785 (平日 9:00～17:00)

FAX : 087-806-0238

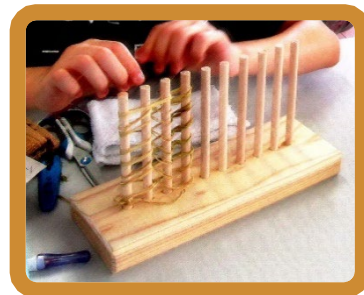
申込〆切 : 参加日の2日前の17時 (*9日(火)の回のみ5日(金)17時〆切)

定員 各回 10名 (先着順)

ウェブサイトからお申し込み
できます



ウェブサイトからお申し込みできます。
スマートフォン等でアクセスしてください。



講師・アーティスト

あおもり JOMON GYOMO プロジェクト



東京藝術大学美術教育研究室+染織研究室は、2018年から縄文文化をテーマに青森県と「あおもり JOMON GYOMO プロジェクト」という教育とアートの可能性を探求する活動を実践しています。当初は県内の学校教育の現場から始めたものですが、縄文遺跡/文化は全国に広く分布していることから2021年度より全国的に活動の輪を広げて取り組んでいます。苧麻(からむし・チョマ)という植物繊維を素材に、一人ひとりが編んだ小さな網を連結して大きな漁網にして地引網をするのが目標です。

その後漁網作品の展示を経て、網の一部に樹木等の種子を渡さ込んだシードペーパーを取り付けて苗床にし、植栽して未来につないでいきます。

制作：青森県、東京藝術大学大学院美術研究科芸術学専攻美術教育研究室・美術学部工芸科染織研究室
(渡邊五大、橋本圭也、武内優記、白田祥章、早川麗子他)

展示はこちら

TOKYO GEIDAI ART FES BY AUGMENTED
REALITY IN 善通寺

リアルにないけどあるリアル

<https://www.zentsuji-artfes.com/>



漁網のリアル展示と同時に、香川県善通寺の街中に設置されるAR(拡張現実)作品をめぐる回遊型の展覧会。マップを片手に街を散策しながら作品を楽しむことができます。

[漁網のリアル展示] 11月6日(土)12時-11月14日(日) 善通寺市観光交流センター 2階

[AR展示](東京藝大の学生や卒業生による作品)

11月6日(土)-12月26日(日) 善通寺市内

監修:日比野克彦(東京藝術大学美術学部長・教授)

主催:香川県、東京藝術大学 特別協力:香川大学 協力:善通寺市